

# 広報 にしあいづ



うまく着れたかな？（ファッションショー）

## 好プレー・珍プレー続出！

10月19日、第27回老人・障がい者合同スポーツ大会が開催されました。

今年は大雨の影響で7月の開催が延期され、初めての秋の開催となりましたが、各地区から565名の方が参加し、盛大な大会となりました。

秋晴れの中、銭太鼓や太極拳のアトラクションの後、「あわてないで」、「ファッションショー」などの趣向を凝らした競技が行われ、参加者がハッスルプレーを出すたびに、会場は歓声と拍手に包まれていました。



## 主な内容

- 第11回ふるさと・いきいき村づくり  
全国サミット西会津町大会..... P 2～3
- 町の家計簿  
平成17年度決算..... P 4～6
- 町の人事行政運営等の状況..... P 7～9

Nishiaizu NO.577

2006 11月号  
(平成18年)

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場

☎ 0241 - 45 - 2211 (総務税政課)

<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>

## 大会宣言

私たちは、自分たちのふるさとに誇りと責任を持ち、それぞれの立場でまちづくりに参加していきます。

- ・農業に取り組む仲間を増やし、みんなで学び競い合い農林振興の原動力になります
- ・地元商店街の賑わいを戻すため、知恵を出し合い新たな試みに挑戦します
- ・ミネラル栽培は私たちの生きがいです。おいしい野菜や米で健康なまちづくりに参加していきます
- ・みんなで温かい心で結ばれ楽しく暮らせる、住みよい町をみんなで守ります
- ・自分の健康・家族の健康が幸せの基本です。健康づくりや子育て支援に積極的に参加・協力して、心豊かなまちづくりをめざします
- ・私たちは、みんなで築いた素晴らしいふるさとを引き継ぐため、身体を鍛え、知識を広め多くのことにチャレンジしていきます

私たちは本大会を通じ、住民一人ひとりがまちづくりの主役であることを自覚し、みんなで手を取り合っ  
て、美しい自然を守り、心身ともに健康で豊かに暮らせるまちづくりをめざすことを宣言します。

# 第11回ふるさと・いきいき 村づくり全国サミット 西会津町大会

未来へのチャレンジ！

みんなで創る豊かなまち

10月22日、西会津中学校において「第11回ふるさと・いきいき村づくり全国サミット西会津町大会」を開催しました。

この大会は、過疎化や少子高齢化、後継者不足など同じ課題を持つ自治体がある地域づくりをめざすことを目的としています。

大会には、北海道鹿追町や兵庫県稲美町をはじめとする全国各地の市町村関係者や一般住民の方など約500人が参加しました。

## 事例発表



町食生活改善推進員代表  
石本 澄子さん

「百菜（野菜100g）アップを  
めざした活動」

本町では、冬場の塩鮭、漬け物という食生活のため、塩分の摂りすぎが課題となっていました。

また、野菜の摂取不足のために、その摂りすぎた塩分を体外に排出するため必要なカリウムが摂取できないという課題もありました。

開催にあたり、山口町長から「本サミットを契機に、同じ課題を持つ参加市町村が相互に連携しながら『いきいきとした村づくり』に邁進されることを期待します。」とあいさつを述べました。

その後、本町と北海道鹿追町から健康づくりの事例発表が行われました。

続いて、社団法人日本酪農協会会長本田浩次氏と厚生労働省社会・援護局長中村秀一氏の特別講演が行われました。

閉会にあたり、各世代の町民の方々より「大会宣言」が読み上げられ、いきいきとした活力ある地域づくりへの決意をあらたにするとともに、来場者一同で健康で豊かに暮らせるまちづくりを誓い合いました。



大賑わいのミネラル野菜などの物産販売

そこで本町では、食生活改善推進員が中心になり、各地区での栄養料理教室や文化と産業祭での食生活改善コーナー、働き盛り検診での栄養教室などを開催し、減塩料理を提供しています。

また、赤ちゃん栄養教室では、味覚の基礎が形成される時期に、薄味に慣れさせてもらうために離乳食指導を行っています。

このほか、ケーブルテレビや健康カレンダーでの健康料理の普及活動も行っています。

これらの活動により、本町の塩分摂取量は、確実に低下してきました。

今後は、食生活の重要性など食育に関する指導を中心に、保健指導員、健康運動推進員とともに、地域に根ざした食生活改善運動を進めていきたいと思いをしています。

中山間地の活性化は健康な

住民づくりと付加価値農業の推進

元気な町の条件は、三つあります。

一つ目は、地域の条件や特性を生かし、その条件や特性にこだわって、長期的かつ戦略的な計画や目標を立てて、まちづくりを進めていくことです。

二つ目に、地域のリーダーがしっかりいること。そして、そのリーダーを支える人たちがきちんとしていることです。

そして最後三つ目は、町の外に、その町の人たちが気付かない町の良いところを教えたり、まちづくりを支援してくれる応援団がいることです。

西会津町でもミネラル野菜を特産物とした特色あるまちづくりをされていますが、愛媛県の今治市では、昭和58年から学校給食に地元産の有機野菜を使うことに徹底したまちづくりを進めています。

学校給食のパンの材料となる小麦も有機栽培でつくることを始めました。

このことにより、今治市では、小麦栽培やその流通に係る新規産業が創出され、町がどんどん元気になってきています。

こうした地域特性へのこだわりをもったまちづくりが元気な町へとつながるのです。



社団法人  
日本酪農乳業協会  
会長 本田浩次 さん



厚生労働省  
社会・援護局  
局長 中村秀一 さん

### 最近の社会福祉の動向

現在、75歳以上の後期高齢者は全国で約1,000万人います。2025年には現在の倍の2,000万人になると予想されています。このため医療費の増加も予想され、それを防ぐために適切な食生活、運動、禁煙を中心とする生活習慣病予防、メタボリック症候群予防に力を入れていきます。

ガン対策にも力を入れており、積極的に検診を受診する意識の向上や全国統一的な検診レベルとするために、ガン対策基本法が策定されました。

また、病院で最期を迎えるよりも自宅で最期を迎えるように、終末医療の在り方を考え直し、介護者の負担を軽減した在宅医療・在宅介護の推進を図っていきます。

障がい者福祉に関しては、従来の障がい者を大事にするばかりの福祉一辺倒の施策から、介護保険制度の改正や障がい者自立支援法の制定など、障がい者が地域の中で暮らせるような環境づくりや働ける場所づくりといった障がい者を側面から支援する施策へと転換してきています。

## 誕生「会津ナンバー」

全会津の市町村で構成する会津総合開発協議会が中心になり、国土交通省に要望していた「会津ナンバー」の新設が認められ、10月10日に誕生しました。

「会津ナンバー」の新設は、全会津の地域振興、「観光あいづ」の全国への情報発信・PRを目的に、根強い要望活動が行われ、実現しました。

10月10日以降、新規に登録される会津地域の車両はすべて会津ナンバーになるほか、「福島」から「会津」ナンバーへの切り替えも可能です。「会津」アピールのため、ぜひ検討ください。

【問い合わせ先】普通車：福島運輸支局  
☎ 050 - 5540 - 2015 (福島市)  
軽自動車：軽自動車検査協会  
☎ 024 - 546 - 3222 (福島市)



北海道鹿追町  
健康運動指導士  
島 かおるさん

### 「運動を通じた健康づくり」

鹿追町では、運動・遊びを取り入れた健康づくりの教室を開催しています。

高齢化が進んでいる対策として、平成10年からシルバー体操教室を開催しています。この教室は、60歳以上の町民を対象に転倒予防、介護予防を目的とした教室で、イスに座った状態で、ダンベルや砂袋、ゴムチューブを使った筋力アップ

を図る教室です。

参加者からは、「腕の筋力がアップし、スコップ使って仕事ができるようになった」「背筋を伸ばして歩けるようになった」などの声を聞くことができました。

また、平成12年から開催しているウォーキング教室は、週1回、5〜6km歩く教室ですが、風のおいや風の音を感じて歩く楽しさや喜びを伝えながら開催しています。

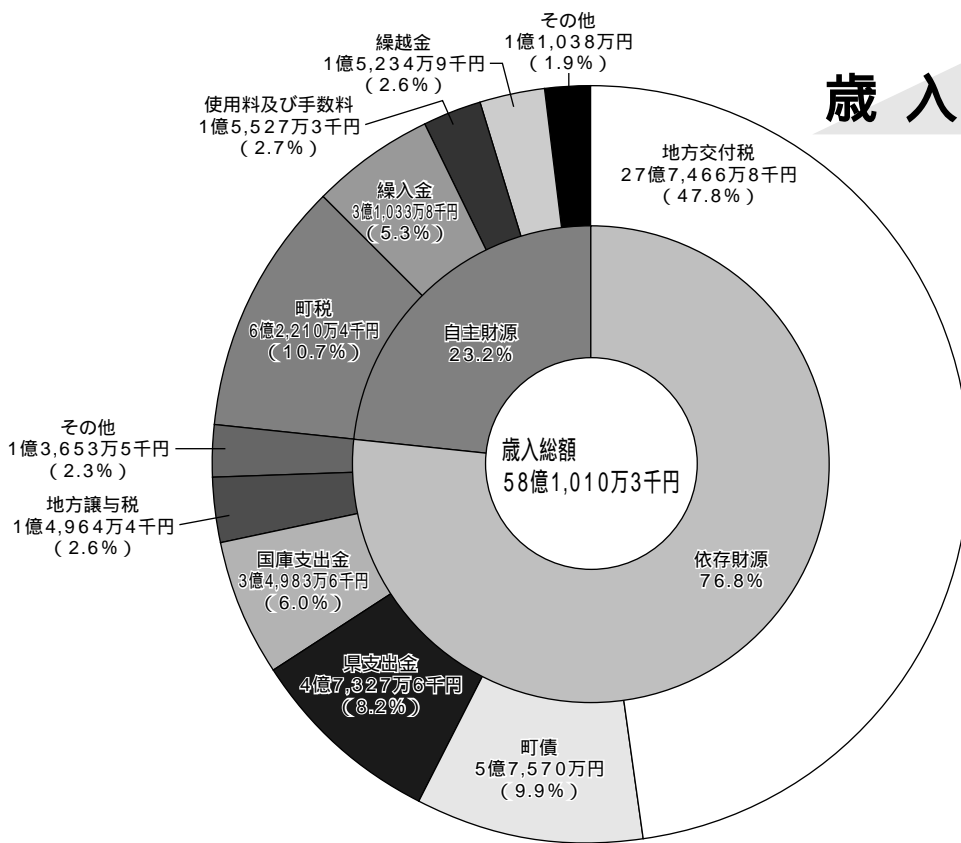
今まで、運動嫌いだった方が、積極的に運動するようになり、町の健康イベントにも積極的に参加するようになっています。

今後も、運動をきっかけとした健康づくりを進め、町民の意識の向上を図っていききたいと思えます。

# 平成17年度 決算 町の家計簿

町では、予算の使われ方や財政状況がどのようになってきたのかを町民の皆さんに知っていただくため、年2回「町の財政」についてお知らせしています。  
本号では、9月の町議会定例会で認定された平成17年度の一般会計と特別会計の決算の概要についてお知らせします。

## 歳入



**1億5,348万5千円の黒字  
実質単年度収支は赤字**

平成17年度一般会計の決算額は、歳入総額58億1,010万3千円、歳出総額56億5,661万8千円、歳入総額から歳出総額を差し引いた額は1億5,348万5千円の黒字となりました。この中には、平成17年度

## 町民1人当たりの納税額

町税全体	71,961円
直接納めていただいた額 (個人町民税・固定資産税)	44,444円

## 歳入

これは、大雪のため除雪費がかさんだことや、燃料費の高騰、下水道事業や介護保険などの特別会計への繰入金増などの理由によるものです。

平成17年度の歳入は、平成18年度に比べて2億4,532万6千円少なくなっています。主な理由は繰入金や町債借入金の減によるものです。  
繰入金は前年度に比べ、商業

団地特別会計からの繰入金金が3,500万円少なくなつたほか、公債費(借入金返済金)の減少や、事務事業の見直しにより支出が削減されたことにより、各種基金(貯金)などからの繰入金が2億1,564千円少なくなりました。

町債は臨時財政対策債(1)の減(6,070万円)や減税補てん償の減(9,470万円)

(2)によるものです。  
皆さんから納めていただく町税は、前年度に比べ1,540万4千円の減となりました。内訳は個人町民税で504万円の減、法人町民税で110万円の減、固定資産税で786万円の減、たばこ税で157万円の減などとなっています。

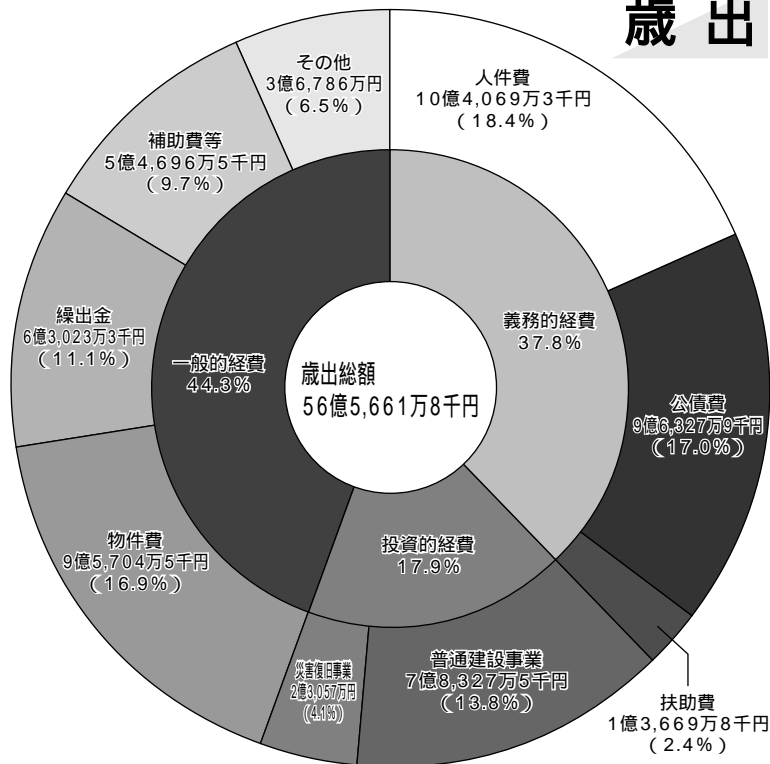
(1) 地方交付税の代替措置として借入れのお金。返済に要する経費は全額地方交付税に算入されます。

(2) 平成16年度は制度により借換えを行つたため、平成17年度は借入額及び償還額がそれぞれ9,470万円減となりました。

# 歳出

## 町民1人当たりの歳出決算額

<b>議会費</b>  10,155円	<b>総務費</b>  135,362円
<b>民生費</b>  94,541円	<b>衛生費</b>  51,186円
<b>農林水産業費</b>  54,052円	<b>商工費</b>  5,822円
<b>土木費・災害復旧費</b>  118,568円	<b>消防費</b>  27,821円
<b>教育費</b>  45,272円	<b>公債費</b>  111,426円



### 歳出

平成17年度の歳出は、平成16年度と比べて2億4,646万2千円少なくなっています。目的別にみると、増加した主なものは、災害復旧費が平成16年度及び17年度に発生した災害により3,340万5千円(16.9%)、民生費が介護老人保健施設特別会計や老人保健特別会計への線出金の増などにより1,779万5千円(2.2%)、消防費が消防ポンプ自動車購入や徳沢消防ポンプ車庫移転工事などにより1,797万8千円(8.1%)などです。減少の主なもの、公債費が償還金の減により1億7,412万4千円(15.3%)、衛生費が在宅

健康管理システム購入費や高齢者介護予防リハビリテーション拠点整備事業の減などにより6,623万1千円(13.0%)、土木費は、除雪費は増えたものの町道改良工事や河川改修工事の減などにより2,720万円(3.3%)、商工費が商業団地特別会計線出金(商業団地アーケード整備事業)の減などにより2,067万4千円(29.1%)などです。

また支出を性質別にみても、義務的経費は1億4,379万4千円少なくなっています。これは公債費の減によるものです。投資的経費は、災害復旧費は増加したものの普通建設事業の減少により681万円の減となりました。一般経費は、線出金は4,097万5千円増えたものの、物件費5,277万5千円、補助費等3,252万5千円の減などにより9,585万8千円少なくなりました。

### 財政指数の状況

財政の弾力性を示す経常収支比率は91.8%となり、3.7ポイント上昇しました。これは歳入では臨時財政対策債が6,070万円少なくなつたことや、歳出では特別会計線出金の増などによるものです。

一般会計の公債費償還金(借入返済金)の割合を表す起債制限比率は12.0%で前年度より0.2ポイント少なくなっています。

今年度から新たな指標として実質公債費比率が加わりました。これは特別会計を含めた町全体の公債費償還金の占める割合です。今まで町債を借りる場合は必ず県知事の許可が必要でしたが、地方分権により実質公債費比率が18%未満の団体は同意により、18%以上の団体は今までどおり県知事の許可により起債の借入れが出来るよう変更されました。本町は20.5%のため許可団体となりますが、今までと同様の手続により借入れはできることから、今後の事業に支障はありません。

なお、指数が18%を越えた理由は、町の重点施策として上水道・下水道の整備を進めており、工事を行なうために借りた借入れの返済金を一般会計から繰出しているためです。

今後の町の財政運営は、地方交付税の削減や長引く景気低迷による税収の伸び悩みなどによりますます厳しさをますものと考えられることから、町全体の意識を変えて今まで以上に行財政改革を推進し、財政の健全化を進めていく必要があります。

## 主な使いみち

## 特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	
工業団地造成事業特別会計	12,413	12,335	78	
商業団地造成事業特別会計	9,625	4,101	5,524	
住宅団地造成事業特別会計	35,835	35,076	759	
下水道施設事業特別会計	198,072	196,942	1,130	
農業集落排水処理事業特別会計	356,138	355,287	851	
個別集落排水処理事業特別会計	47,111	44,605	2,506	
老人保健特別会計	1,392,019	1,364,176	27,843	
国民健康保険 特別会計	事業勘定	983,991	938,011	45,980
	診療施設勘定	439,130	424,270	14,860
介護保険特別会計	744,424	728,548	15,876	
介護老人保健施設特別会計	245,409	245,123	286	
簡易水道等事業特別会計	108,292	103,555	4,737	
水道事業会計	収益的収支	162,215	152,949	9,266
	資本的収支	196,501	264,997	68,496

## 主な財産の動きと所有状況(一般会計・特別会計)

区分	単位	16年度末残高	17年度末残高	増減	
土地	㎡	920,460	917,310	3,150	
建物	㎡	73,220	78,280	5,060	
有価証券	千円	34,348	34,348	0	
出資金	千円	227,887	228,887	1,000	
基金名	区分	単位	16年度末残高	17年度末残高	増減
財政調整基金	現金	千円	306,762	153,910	152,852
減債基金	現金	千円	13,117	13,123	6
庁舎整備基金	現金	千円	11,585	10,589	996
ふるさと振興基金	現金	千円	17,557	17,564	7
生きがい福祉基金	現金	千円	21,462	21,471	9
ふるさと水と土保全基金	現金	千円	7	0	7
小中学校交流基金	現金	千円	18,242	15,448	2,794
土地開発基金	土地	㎡	20,737	22,991	2,254
	出資証券	千円	1,940	1,940	0
	現金	千円	32,922	33,041	119
生活援助貸付基金	貸付金	千円	2,722	2,524	198
	現金	千円	7,228	7,426	198
肉用牛特別 導入事業基金	牛頭		6	6	0
	現金	千円	8,058	8,019	39
高額療養費支払 基金貸付基金	貸付金	千円	1,227	2,858	1,631
	現金	千円	2,773	1,142	1,631
徳沢・上野駅簡易 委託業務運用基金	現金	千円	2,208	2,280	72
国民健康保険給費支払準備基金	現金	千円	264,828	232,265	32,563
介護給付費準備基金	現金	千円	0	0	0
下水道排水設備工事費貸付基金	現金	千円	12,535	12,543	8

議会費 8,779万3千円

総務費 11億7,021万3千円

- ・移動通信用鉄塔施設  
整備工事(新郷・笹川地区)  
9,978万円
- ・温泉施設管理業務委託料 3,370万円
- ・さゆり公園管理業務委託料 3,171万円
- ・ケーブルテレビ運営事業費 5,914万円
- ・生活バス運行事業費 4,550万円
- ・インターネット運営事業費 2,442万円
- ・衆議院議員選挙費 1,179万円



民生費 8億1,731万3千円

- ・ボランティア活動推進事業補助金 200万円
- ・出産祝金 300万円
- ・敬老祝金 736万円
- ・保育所業務委託料 1億5,708万円

衛生費 4億4,250万7千円

- ・高齢者インフルエンザ予防接種事業 1,062万円
- ・各種検診委託料 4,238万円
- ・ごみ収集運搬委託料 3,466万円

農林水産業費 4億6,728万円

- ・中山間地域等直接支払事業交付金 6,005万円
- ・耐雪型パイプハウス  
整備事業(20棟)  
3,632万円
- ・ふるさと農道(柴崎平線)  
緊急整備事業 1,074万円



商工・労働費 5,130万8千円

土木費 7億9,445万6千円

- ・除雪費 1億6,301万円
- ・町道整備事業(7路線) 4億704万円

消防費 2億4,051万5千円

- ・消防施設設備整備事業 4,552万円  
(ポンプ自動車1・小型動力ポンプ2・貯水槽3・消火栓5・ホース乾燥塔1・消防ポンプ車庫1)

教育費 3億9,138万4千円

- ・英語指導助手招致事業 956万円
- ・放課後児童健全育成事業 106万円
- ・スクールバス運行費 4,980万円

災害復旧費 2億3,057万円

- ・農地農業用施設災害復旧工事 8,559万円
- ・林業施設災害復旧工事 5,087万円
- ・道路河川災害復旧工事 9,636万円

公債費 9億6,327万9千円

# 町の人事行政

## 運営等の状況

地方公務員法の改正により、地方公共団体の職員の使用、給与等の状況など、人事行政の運営状況について公表することが義務付けられました。

本町においても「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、本号で職員の給与や職員数、勤務条件等を公表します。なお、詳細については、町のホームページをご覧ください。

### 職員の給与など

#### 人件費（一般会計決算）

歳出総額（A）	人件費（B）
565,662万円	109,451万円
人件費率 B/A	17年度 19.35%

#### 職員給与の状況（一般会計決算）

職員数（A）	給与費計（B）	1人当たり給与費 B/A
109人	64,782万円	595万円

#### 平均給料月額など

職種	平均給料月額（円）	平均給与月額（円）	平均年齢（歳）
一般行政職	313,600	346,800	40.9
技能労務職	308,500	357,700	48.6

平均給料月額とは、職員の基本給の平均です。

平均給与月額とは、給料月額と扶養手当、住居手当等の諸手当の額を合計したものです。

#### ラスパレス指数（各年度4月1日現在）

年度	西会津町	全国平均
平成17年度	93.5	93.7
平成12年度	97.4	96.2

ラスパレス指数とは、国家公務員の給料を「100」とした場合の町職員の給与水準を示したものです。

#### 初任給の状況（平成17年4月1日現在）

区分		初任給（円）	2年後（円）
一般行政職	大学卒	170,200	183,800
	高校卒	138,400	148,000
技能労務職	高校卒	135,600	145,100
	中学卒	123,900	131,500

#### 経験年数別・学歴別平均給与月額の状況

（平成18年4月1日現在）

区分	経験年数	大学卒（円）	高校卒（円）
一般行政職	10年	240,420	194,900
	15年	290,600	242,100
	20年	341,514	300,200

### 職員数など

#### 職員数の状況（平成18年4月1日現在） 単位：人

職種	職員数
一般行政職	132
医療職	2
技能労務職	2
合計	136

条例の定数は164人となっており、28人になっています。

#### 職員の採用及び退職の状況（平成17年度） 単位：人

職種	採用	退職			合計
		定年	勸奨	その他	
一般行政職	1	1	2	2	5
技能労務職	0	0	1	0	1
合計	1	1	3	2	6

町では、平成16年度から業務の効率化、事務事業の見直しなどにより職員数を削減しています。

#### 課等別職員数（平成18年4月1日現在） 単位：人

課等	職員数	課等	職員数
議会事務局	3	経済振興	20
まちづくり政策室	5	地域整備	18
総務税政	23	出納室	2
町民情報	13	教育	15
健康福祉	37		
		合計	136

### その他の手当

内容及び支給単価は平成18年4月1日現在。  
対象職員数及び平均支給月額、平成17年度一般会計決算。

#### 扶養手当（月額）

内容及び支給単価	対象職員数	平均支給月額
配偶者 13,000円	76人	20,757円
配偶者以外2人目まで 6,000円		
配偶者以外3人目以降 5,000円		
16歳から22歳までの子への加算措置 5,000円		

#### 住居手当（月額）

内容及び支給単価	対象職員数	平均支給月額
借家（家賃9,500円以上） 上限 27,000円	54人	6,821円
自家（新築・購入から5年間） 3,500円		
自家（新築・購入から6年以後） 2,500円		

#### 通勤手当（月額）

内容及び支給単価	対象職員数	平均支給月額
交通機関利用の場合 月額相当額	88人	6,895円
自家用車利用の場合 23,000円～44,900円		

#### 管理職手当

内容及び支給単価	対象職員数	平均支給月額
給料月額×7%～10%	16人	49,744円

#### 寒冷地手当

内容及び支給単価	対象職員数	平均支給月額
11月～3月まで5ヵ月支給 7,360円～17,800円	140人	16,042円

### 特別職の報酬等の状況（平成18年4月1日現在）

区分	給料月額等	
給料	町長	730,800円
	助役	614,000円
	収入役	583,200円
報酬	議長	266,000円
	副議長	217,400円
	議員	195,500円
期末手当	町長	6月期 1.60月
	助役	
	収入役	12月期 1.75月
	議長	
	副議長	合計 3.35月
	議員	

### 年齢別職員構成の状況

20歳未満	0人	40～43歳	17人
20～23歳	1人	44～47歳	19人
24～27歳	3人	48～51歳	12人
28～31歳	27人	52～55歳	10人
32～35歳	16人	56～59歳	10人
36～39歳	20人	60歳以上	1人
合計			136人

### 手当の状況

#### 期末・勤勉手当

期末手当	勤勉手当	1人当たり平均支給額（17年度）
3.0月分	1.45月分	753,726円

職制上の段階等による加算措置として、役職加算で5～15%加算されています。  
年間4.45月分が6月と12月の2回に分けて支給されています。  
支給割合は、国と同様です。

#### 退職手当（平成18年4月1日現在）

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	41.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

#### 特殊勤務手当（平成18年4月1日現在）

支給実績（17年度。医師分は除く）	488,000円
手当支給職員の割合（17年度）	14.3%
手当の種類	9

#### 時間外手当（平成17年度決算）

支給実績	17,998,611円
支給対象職員	121人
1人当たりの平均支給月額	12,396円



## 福利厚生 の 状況

### 福利厚生の実施状況

#### 衛生管理

職員の健康の保持増進を図るため、町職員衛生管理規則（平成元年規則第5号）に基づき、総括衛生管理者、衛生管理者、健康管理医等を選任するとともに、職員衛生委員会を設置し、職員の衛生管理に努めています。

#### 健康診断の実施状況（平成17年度） 単位：人

健康診断の種別	対象者数	受診者	受診率
生活習慣病検診	139	126	90.65%
子宮ガン検診	39	15	38.46%
乳ガン検診	36	16	44.44%
人間ドック	7	5	71.43%

個人で受診している者は除く。

#### その他の事業

事業名称	事業概要	実施人数(人)
健康相談	健康管理医による心身の	74人
	健康に関する相談	
健康教室(40代)	健康な60代を迎えられ	12人
	るための意識の高揚	
ウォーキング	運動不足の解消(月2回)	各回約10人
ストレッチ教室	筋力の向上	27人

### 公務災害の状況

区分	平成16年度未認定件数	平成17年度未申請件数
公務災害	0	1
通勤災害	0	0
合計	0	1

区分	平成17年度中認定状況				平成17年度未認定件数
	公務上	公務外	取り下げ	計	
公務災害	1	0	0	1	0
通勤災害	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	1	0

## 勤務時間、その他の勤務条件の状況

### 勤務時間（平成18年4月1日現在）

1週間の勤務時間	1日の勤務時間
40時間	8時間

勤務体系	開始時刻	終了時刻
通常	8:30	17:15
窓口延長	10:30	19:15

勤務体系	休憩時間	休憩時間
通常	12:00~12:15	12:15~13:00
	15:00~15:15	
窓口延長	14:00~14:15	14:15~15:00
	19:00~19:15	

### 年次休暇の使用状況（平成17年1月1日~12月31日）

1人当たりの平均使用日数	9.4日
--------------	------

### 育児休業等の利用状況（平成17年度）

区分	育児休業取得者数
男性職員	0人
女性職員	2人
合計	2人

## 分限及び懲戒処分の状況

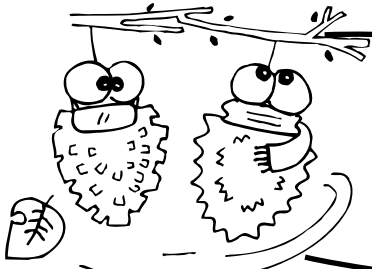
### 分限・懲戒処分の状況（平成17年度） 単位：人

区分	処分	対象	処分事由
分限	休職	2	心身の故障
懲戒		0	

## 研修及び勤務成績の評定

### 職員の研修

区分	研修場所	受講者数(延べ)
基本	町役場	712
派遣	ふくしま自治研修センター	15
	電源地域振興センター	2
合計		729



すこやかな生活を応援します

# いきいきライフ

## インフルエンザを予防しよう

インフルエンザは『ただのかぜ』とは違います

### インフルエンザの特徴

- 流行 11月～3月頃に流行
- 感染力 強い
- 主な症状 高熱(38～40)  
悪寒、倦怠感、関節痛などの全身症状を伴う  
鼻、のどなどに症状も出る
- 経過 急激な高熱で発症
- 合併症 肺炎・気管支炎、脳炎を起こすことが多い



### インフルエンザとは?

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染して発症する感染症です。ウイルスに感染すると2～3日間くらいの潜伏期間を経て高熱などの全身症状が現れます。特に幼児や高齢者、妊婦、肺や心疾患、糖尿病等の慢性疾患をもっている方は合併症を引き起こすなど、持病が悪化しやすいため特に注意が必要です。

### 予防接種について

予防接種はインフルエンザの発症防止や重症化防止に有効です。予防接種は流行する前に受けることがポイントです。予防接種を受けてからインフルエンザウイルスに対する抵抗力がつくまで、2週間程度かかり、約5ヶ月間は持続します。12月上旬の間に1～2回(12歳以下は原則2回、それ以上は1回でもよい)受けましょう。

町では満65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種を無料で実施しています。詳しくは担当保健指導員より配布された通知をご覧ください。



### インフルエンザの予防のポイント

予防接種を受けた後にも油断しないで次の事に気をつけましょう!

十分な栄養と休養をとる

できるだけ人ごみを避ける

部屋の換気を1時間1回は行なう

(加湿も大切です) マスクを着用する

帰宅後は手洗い・うがいを忘れずに



### インフルエンザにかかったら?

主な症状が出たらすぐに医療機関で受診しましょう

安静にし、栄養のあるものを摂る

部屋を暖かく保ち湿度を高くする

よく睡眠をとり、休養する

水分を多くとり、脱水を予防する

乳幼児や高齢者にうつさないように注意する



### 【問い合わせ先】

保健センター

☎ 47 2306

### すごいなーむし歯のない子

9月29日、3歳児4名を対象に健康診査を行った結果、虫歯のない子は2名でした。



中島悠ちゃん  
(上野尻・敏治)



薄上冬花ちゃん  
(3町内・崇之)

# まちの 話題



## 行政相談員の山本義子さんに総務大臣表彰

10月11日、行政相談員の山本義子さん（9町内2）が総務大臣表彰を受けられました。

山本さんは、行政相談員に委嘱された平成元年から多年にわたり、皆さんからの行政への苦情や意見を受けて、問題の解決などに尽力されており、その功績が認められて今回の表彰となりました。



## 40周年を記念し 車いすを寄付

9月25日、秦光子商工会女性部長をはじめとする役員4名が町長室を訪れ、商工会女性部の設立40周年の記念事業として、にしあい福祉社会に車いす2台を寄付されました。寄付のあった車いすは、にしあい福祉社会において、施設利用者のために有効に活用されます。



## 往年の名車 今年も西会津に

今年で10回目を迎えるクラシックカーレース「ラ・フェスタ・ミッドレミア」が、10月15日に本町にやって来ました。チェックポイントとなった道の駅よりつせ前では、町の特産品のミネラル野菜が手渡され、レース参加者はおいしいキュウリをほおばりながら、多くの声援の中、次のチェックポイントをめざし、元気に出発していきました。

## 自己記録の更新をめざして

9月26日、町内の小学生による陸上競技大会がさゆり公園で行われ、150人の児童が参加しました。

開会式終了後、短距離走やソフトボール投げ、走り高跳びなどの競技で熱戦が繰り広げられ、自己記録の更新をめざし、日頃練習してきた成果を十分に発揮していました。



## 50周年おめでとう ございます

10月16日、西会津理容師会創立50周年を祝う会がロータスインで行われました。理容師会は、昭和31年の発足以来、半世紀にわたり活動されてきました。その間、高齢者宅への訪問散髪や福祉施設への出張散髪など、社会福祉事業にも協力されています。これからもみんなの床屋さんとしてがんばってください。



会津大生から企画書作りの指導を受ける生徒達

スポーツのがおり 文化のがおり 楽しみ屋、生涯学習

# 生涯学習

学びのがおり

## 西会津中学校で

### 「アントレプレナーシップ教育」を開催!

9月12日、13日の両日、西会津中学校の3年生(96名)を対象にアントレプレナーシップ教育が開催されました。生徒が将来において、社会の一員として、自分で考え、判断し、そして行動できる「生きる力」を身に付けるため、会津大学清野正哉助教授など特別講師の授業を受けながら楽しく学びました。

#### アントレプレナーシップって何?

平成14年度から経済産業省東北経済産業局の支援を受け、会津大学清野正哉助教授の指導のもと、毎年西会津中学生を対象に開催してきました。アントレプレナーシップ教育をわかり易く説明すると「子供が社会の一員として一人で生きていく上で必要な力 自ら考え行動し、問題を解決していきける開拓者精神と自立心を育成するための教育」と言えます。

この教育は、既にヨーロッパ諸国では必須教科として位置付けられ実践されており、日本でいう「総合的な学習の時間」の意義と共通する考え方で取り入れられています。そして、その活動は、必ずしもビジネス活動を要求するものではありませんが、経済的に自立できる人間を教育する精神がその根幹にあります。

#### アントレプレナーズスクール2006

本年度最初のアントレプレナーズスクールは、講師陣に専門講師として、(株)神楽

の社長と専務を迎え、起業家としての経験談や苦労話を交えながら、今学校で学んでいる授業の大切さやその意義を懇切丁寧にわかり易く講義していただきました。

そして、実際の授業では、小グループに分かれ、仮想の会社を立ち上げて、班ごとにそれぞれのアイデアを出し合い、一枚の模造紙に企画書としてまとめる作業を開始しました。

生徒達は、各班の中で社長、企画部長、営業部長、経理部長などの役割分担を決めて、作業を進めました。さまざまなアイデアが飛び出す中、地元西会津町の特産品など特徴を活かした商品開発の企画案が目立ちました。

#### プレゼンテーションと審査

2日目は、前日に引続き企画書をまとめる作業を進め、完成した班から審査員の目の前で、成果の発表(プレゼンテーション)を行いました。審査員として会津大学清野正哉助教授、(株)神楽の社長と



独自の企画案を審査員に説明する生徒達

専務、深谷哲三校長や担任の先生方、町教育委員会関係者がつとめました。

生徒達は、軽い緊張感を覚えながらも堂々とした発表、そして、鋭く切り込む質問に対しても適確に答えるなど、アントレプレナーズスクールで学んだ成果が早くも発揮される場面が数多くありました。

今回の企画書で際立って印象に残った点は、ひねりの利いたネーミングがあったことです。3年生は、昨年度にアントレプレナーシップ教育の基礎的な学習を経て今回の授業に臨んだこともあり、確実にレベルアップした企画になったようです。

2月には、2年生を対象にしたアントレプレナーズスクールを開催する計画です。

# 『家族の大切さがわかりました』通学学習

町公民館の主催により、9月27日(水)から29日(金)までの2泊3日、公民館を宿舎として「通学合宿」を行いました。

この事業は、家族から離れ、他校の子どもたちとの共同生活を通じ、協調性や連帯性を高め、いろいろな生活体験を行うことにより、自立して生活できる力を養うことを目的としています。対象者は、野沢・尾野本・群岡・新郷小学校の6年生で、今回は10人が参加しました。

初日は、始めに開講式を行い、自己紹介や班長や料理長などの役割分担を決めました。次に、町の管理栄養士による栄養教室が開かれ、3日間の食事作りについて主食・主菜・副菜の大切さを学習しました。



一回り大きくなりました!!

早速、近くのスーパーに夕食と翌日の朝食の食材を買つことから始め、買ってきた材料をみんなで協力しながら一生懸命調理しました。



やってみると楽しいな~

2日目は、午前5時50分に起床。眠い目をこすりながら公民館の掃除と朝食作りを行いました。自分で朝早くから起きて朝食作りをすることで、家族の大切さを実感していたようです。忙しい朝でしたが元気に各小学校へ登校しました。

帰宅後、宿題を済ませ初日と同じように買出しと食事作りを行いました。夕食の後片付け終了後、レクリエーションで参加者間の交流を深めました。

3日目も朝早くから掃除と朝食作りを行いました。3日目ともなると疲れてき

たのではないかと心配されましたが、全員元気に各小学校に登校しました。帰宅後、お菓子作りサークルのドルチェの会の皆さんの協力を得ながら、「さよならパーティー」用のお菓子作りをしました。



我が家のパティシエ!

「さよならパーティー」では、感想発表が行われ、「食事作りが大変でした。」「今度ご飯作りを手伝いたいです。」「などの家族の大切さを理解し、今後は家族の手伝いをしていきたいという感想が多く聞かれました。



通学合宿に参加して  
新郷小学校6年  
上野貴志くん

通学合宿で大変だったことは、朝食づくりです。朝食作りは、朝早く起きなければならなかったので大変でした。毎朝、朝食を作ってくれるお母さんは大変だなあと思いました。これからは、通学合宿で経験した食事作りなどを手伝いたいと思います。

森林からの恵とスポーツを通して  
世代交流会を開催

10月7日(土)、少年教室「にしあいづわんぱく塾」ふるさとふれあい教室の会員と高齢者学級「歳百合学園」教養講座生とで、世代交流会を開催しました。

少年教室の会員は、初めに長桜の田崎眞平さん宅において蘭床シイタケの栽培と森林の大切さについて学習しました。

初めて見学する会員が多く、シイタケが発生している様子に感動しながら学習していました。

次に公民館で「歳百合学園」講座生と少年教室の会員が、森林からの恵であるキノコを使った料理、ピラフ、スープなどを一緒に作りました。

料理を食べた後は、ニユースポーツ、カローリングを、児童と高齢者の混合チームを結成し、ゲーム形式で行いました。

普段交流の少ない児童と高齢者ですが、料理やスポーツを通じてふれあいができ、有意義な1日となりました。



「入れー!!」

シイタケってこうなっているんだ



# みんなの広場



二瓶 和恵さん  
〔橋屋〕

荒海 享俊さん(10月号)  
メッセージ  
サービス店会のお仕事、ご苦労  
様です。孤軍奮闘、雑用の波に流  
されぬようがんばってください。

あなたの趣味は？  
手芸

これからやってみたいことは？  
国内の名所巡りをしてみたい

あなたの特技は？  
和裁

最近感動したことは？  
娘が所属する中学校のソフトボール部の県大会出場が決定したこと。生徒たちの努力と指導者のおかげだと思います。

熱中していることは？  
クロスワードパズル

あなたのモットーは？  
時間にルーズにならない

次の方を紹介してください。  
Y・Kさん(戸中)

自分を一言で表現するとしたら？  
熱しやすく、さめやすい

あなたの宝物は？  
『和裁を習っていたときに使用していたコテとぶんちん』  
「先生の家に住み込みで現代版『おしん』のような生活を送って得た資格です。今思えば、あの頃が一番楽しかったような気がします。」



## 上野尻俳句会

文

芸

朝ごとに庭に舞ひ散る柿紅葉

青津 好子 (上野尻)

病みし身の逗留長し秋時雨

石川 茂子 (西原)

秋思わが反故より拾ふ一句二句

斎藤五早男 (上野尻)

赤まんまままごとの店にあり

清野 ふみ (上野尻)

街道の照る葉に欠けし道祖神

豊島 登山 (下野尻)

娘へ愚痴り娘に助けられ秋なかば

渡部ミツイ (芝草)

## 誰かに読んでもらいたいこの一冊

このコーナーは、西会津中学校図書館会員の方へ、お気に入りの図書館蔵書を一冊紹介していただくコーナーです。今月は、奥川小学校5年生の齋藤和成くん(梨平)にお薦めの一冊をご紹介します。

『いえてで でんしゃは 二しゅうちゅう(う)あさのあつこ作・新日本出版社) 読んでいるとお話の中に引き込まれるので特に読書が苦手な人に読んでもらいたい一冊です。』  
どんな本か尋ねると

「家を出たさくら子さんとけいすけくんが、電車に乗っているいろいろな場所へ冒険に出かける空想の物語です。」

けいすけくんがさくら子さんの誕生日に作ってあげたケーキを持って、『いえてで でんしゃ』に乗って戦争の国に行きます。戦争で町を破壊する悪い戦闘機が、けいすけくんの作った巨大化したケーキにつっこんでしまつ場面はとてもおもしろかったです。」

と教えてくれました。

「戦争の絶えない地球が嫌になり、『いえてで でんしゃ』が宇宙に家出し、いろいろな場所を冒険して最後に地球に戻ったときに、『やっぱり地球が一番』と言います。」

この本を読んで、僕たちは地球に住む人間として、平和や環境などいろいろな問題について考え、地球を大切にしていきたいと思いました。」

と紹介いただきました。



# おしらせ



**家屋を新築・取り壊しをした際には手続きを**

家屋を新築または取り壊した場合には、手続きが必要です。

**新築・増築した場合**

平成18年1月2日以降に家

屋を新築または増築した方で、まだ家屋調査を受けていない

方はお知らせください。

不動産取得税（県税）の申告も必要です。

**取り壊しをした場合**

取り壊しをした場合には、「滅失申告書」を提出してく

ださい。「滅失申告書」が提出されな

いと、次年度以降も固定資産税が課税される場合がありますので必ず提出してください。

【問い合わせ先】

総務税政課税政係

☎45 2212

**「飲んだら乗るな！ 乗るなら飲むな！」の徹底を**

最近、飲酒・酒気帯び運転等

による重大事故が多発しています。車やオートバイの運転者は

飲酒をしないことはもちろんのこと、運転者にはお酒を勧めない

ようにしてください。飲酒運

転は、その当事者のみならず、同乗者や飲酒を勧めた人にも責

任が及びますので、絶対に飲酒

運転はしないよう、させないよ

うに心がけましょう。また、死亡事故の減少をめざ

し、特に着用率の低い後部座席

のシートベルト着用にも心がけ

ましょう。

【問い合わせ先】

町民情報課町民生活係

☎45 2215

**年末調整・青色申告決算**

**説明会を開催**

喜多方税務署では、年末調整

説明会と個人事業者の青色申告

決算説明会を次のとおり開催し

ます。

関係する方には、それぞれ税

務署から案内がありますので、出席してください。

年末調整説明会

日時 11月20日（月）

午後1時30分

場所 交流物産館よりつせ

青色申告決算説明会

日時 12月4日（月）

午前10時

場所 交流物産館よりつせ

【問い合わせ先】

喜多方税務署調査部門

☎0241 5056

5057

**国民年金保険料納入**

**相談窓口を開設**

11月は「年金月間」です。

会津若松社会保険事務所では、

国民年金に関する相談を次のと

おりお受けします。

日時 11月24日（金）

午後1時30分から

午後6時30分まで

場所 町公民館小ホール

相談受付内容

・国民年金保険料の納入相談

・年金給付に関する相談

・国民年金及び厚生年金保険

加入期間の確認（午後5時

30分まで）

【お問い合わせ先】

会津社会保険事務所

☎0242 6951

6952

**新しい人権擁護委員の方**

**を紹介いたします**

10月1日付けで平野茂穂さん（上野尻）と猪俣ナヲ子さん（道目）が新しく人権擁護委員に委

嘱されました。

人権擁護委員は、市町村長の

推薦で法務大臣より委嘱され、

住民の皆さんの相談に応じなが

ら、基本的な人権の侵害などの被

害を調査し、被害者の救済を図

ります。

相談は無料で、秘密は堅く守

られます。

お気軽にご相談ください。



猪俣ナヲ子さん  
（道目）



平野茂穂さん  
（上野尻）

前任者の薄上幸一さん（3町内）と伊藤若雄さん（女塩）は、任期満了となった9月30日をもって退任されました。

## 平成19年度保育所入所申込みのお知らせ

現在、町では平成19年4月からの保育所への申込みを受け付けています。申込みに必要な書類は健康福祉課福祉介護係の窓口、各保育所に備えてあります。なお、今年度に引き続き同じ保育所に入所する場合は、保育所で配布される継続入所調査票に記入し提出ください。

- 受付期間 平成18年11月30日（木）まで
- 申込み先 健康福祉課福祉介護係または各保育所



【問い合わせ先】

健康福祉課福祉介護係

☎45-2214

戸籍の窓口

■平成18年10月1日現在	前月比
人口 8,579人	-16人
男 4,122人	-16人
女 4,457人	±0人
世帯 2,942世帯	-2世帯

■9月受付分 敬称略



お誕生おめでとう

茂木 柚妃ちゃん	純平・綾子	7町内
折笠 遥南ちゃん	文信・みゆき	西林東
長谷川 花奈ちゃん	竹雄・いづみ	下野尻

お悔やみ申し上げます

橋谷田 利喜夫(78)	東	父	1町内
渡部 正二(93)	哲夫	父	3町内
岩藤 明(52)	アサ子	子	9町内1
須藤 常作(83)	一男	父	安座
長谷川 ミヨシ(90)	一広	祖母	松尾
斎藤 美佐江(44)	広市	妻	尾登
長谷川 清(81)	紀男	父	下野尻
佐藤 正義(67)	正美	父	徳沢
鈴木 庄司(79)	一男	父	滑沢
矢部 好栄(82)	一男	父	宮野
小椋 安光(81)	福雄	父	弥生

11月の納税等

水道料金・下水道料金  
インターネット使用料  
ケーブルテレビ使用料  
納期限 11月10日(金)  
町県民税第3期  
国民健康保険税第4期  
介護保険料第6期  
納期限 11月30日(木)

今月の  
心配ごと相談日

日時 11月7日(火)  
27日(月)  
午前9時~  
場所 老人憩の家  
電話 45-4259

11月12日は  
福島県知事選挙  
の投票日です



棄権しないで、忘れずに投票しましょう。

期日前投票

投票日に仕事や何らかの用事で投票区以外へ出かける場合は、11月11日(土)まで役場前キャッシュコーナーわきの「期日前投票所」で期日前投票をすることができます。

診療所休診のお知らせ

西会津診療所・奥川診療所は、都合により、1ヵ月程度次のとおり休診となります。

西会津診療所(内科)~ 午後休診  
土曜診療休診  
奥川診療所 ~ 休診  
西会津診療所 ☎45-4228

休日当番医(11月)

日	地区	医療機関名	電話番号
12(日)	喜多方市	県立喜多方病院	0241(22)2181
		渡邊小児科医院	0241(22)3133
	会津若松市	わかまつインターベンションクリニック	0242(32)1558
		いとう子どもクリニック	0242(27)4601
19(日)	喜多方市	小野病院	0241(22)0414
		あきもと整形外科クリニック	0241(21)1515
	会津若松市	鈴木内科消化器科クリニック	0242(33)6100
		森田小児科医院	0242(27)7686
		高村整形外科	0242(28)3319
23(木)	喜多方市	有隣病院	0241(24)5021
		いとう眼科	0241(22)5900
	会津若松市	二瓶クリニック	0242(58)3885
		扇町渡部小児科アレルギー科医院	0242(25)5515
会津坂下町	穴沢耳鼻咽喉科医院	0242(29)0033	
26(日)	喜多方市	佐藤整形外科医院	0242(83)1155
		佐原病院	0241(22)5321
	会津若松市	猪俣医院	0241(22)0264
		丸山内科小児科医院	0242(27)5553
		さとう小児科医院	0242(24)0830
12/3(日)	喜多方市	佐瀬皮膚科医院	0242(33)1122
		県立喜多方病院	0241(22)2181
	会津坂下町	入澤病院	0241(22)0267
会津坂下町	あかぎ内科消化器科医院	0242(83)0303	

休日当番歯科医(11月)

日	地区	医療機関名	電話番号
12(日)	猪苗代町	斉藤歯科医院	0242(66)2341
	会津若松市	小山歯科	0242(28)0180
19(日)	会津坂下町	猪俣歯科医院	0242(83)3100
	会津若松市	栗城宏昌歯科	0242(28)4350
23(木)	喜多方市	大塚歯科クリニック	0241(21)1188
	会津若松市	桑原歯科	0242(26)4023
26(日)	喜多方市	斎藤歯科医院	0241(27)7711
	会津若松市	飯寺ファミリー歯科クリニック	0242(27)0648
12/3(日)	会津坂下町	小久保歯科医院	0242(83)2421
	会津若松市	こしば歯科	0242(27)4374